

**暮らし復興支援プログラム**  
**「わたしの暮らし発見塾**  
**—あたらしい扉をひらく—**

日時：2009年12月10日 開講  
 午前10時～12時  
 会場：セミナールーム1

DV被害女性が社会参画への新たな一歩を踏み出すための、支援プログラムを実施した。ワークショップ形式のセミナー（学び）とインターンシップを取り入れた就労体験（実践）によって、DV被害女性の社会参画への不安を取り除き、生活再建への道すじを導き出してもらう。幼少期の子どもを持った女性が受講しやすいよう、託児を設定。受講生と講師が交流を深めるためのランチ交流会や、受講生一人ひとりの状況に合わせ、就労につなげる個別カウリングを実施した。

開講日／12月10日、24日、1月14日、28日、2月4日

木曜日5回 インターンシップ別途3回（全8回）

講師／伊藤静香（アサーティブサポーター）  
 中村奈津子（アサーティブサポーター）  
 渋谷典子（桜花学園大学非常勤講師）

参加人数／のべ103人（女性103人、男性0人）

参加費／ 無料

**ご意見ご感想をいただきました**

- ・ 人との付き合い方など、苦手なことを克服するヒントが得られました。
- ・ 講座やインターンを通して新たな気づきがあり、また、自分の置かれている状況や自分が大切にしたいことが見えてきた。
- ・ 自分が今どの位置に立って、何に困っているのかを見つけるきっかけになりました。
- ・ 長期の講座だったので、仲間と交流を深める時間があったことがよかった。講座の内容はどれも素晴らしく充実していたが単発だったので、せっかく連続講座なので前回の振り返り（復習？）や前回は踏まえてのステップアップなど、つながりが持てたらより身につけやすかった。（自分で家で実践すればよいのですが、なかなか時間が取れなかったため）
- ・ 家や自分の動く範囲でない所に来ることによって、違う空気（風）を感じることはできる。
- ・ 話すこと、書くこと、インターンなど、盛りだくさんで楽しかったです。
- ・ 参加してよかった。もっと回数があってもよかった。



**プランなごや21**

目標2 女性の人権尊重  
 目標5 労働における男女平等  
 方針 5-2 女性の職業能力開発と就業機会の拡大



名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者  
 NPO法人参画プラネット